

五城目 郡云

発行所 秋田県五城目町役場 編集 総務課
電話 (018876) 代 2100番
印刷所 潮東印刷所 電話 (018876) 2430番 (一部五円)
毎月 1日・15日 発行 郵便番号 018-17

広報を知人に送ろう
町政のお知らせ、郷土の歴史など幅広い内容で発行しております。
この広報紙を、町外にいるみなさんの子どもさんや知人に送つてみませんか。故郷のたよりとしてきっと喜んでいただけると思います。
広報担当者は、みなさんがわって発送の仕事をおこないます。送りたい人の住所、氏名を書いて総務課までお申しふなさい。

• 秋田県五城目町 •

※ 町政と町民をつなぐ広報紙



合併 15 周年記念式典

15年の歩みをかみしめる参列者と式辞をのべる町長

3月31日合併15周年記念式典が五城目小学校で挙行された。小畠県知事をはじめ各方面から700人が参列、15周年記念によさわしい式典であった。
(関連記事2、3面に)

4目のおもな行事

- 2日 家畜市場（家畜市場） 23日 民生委員会議（役場）新卒地元就職者激励会（役場）
24日 結核予防婦人会総会（役場）農業班長会議（役場）防犯防火組合総会（消防庁舎）
27日 町内会長、町政協力員、衛生班長合同会議（役場） 28日 献血推進協議会総会（中公）
28日～5月1日 鳴鶴公園園芸会（鳴鶴公園）

はやく口にすることが出来た。今朝も老母の採つた春の葉があつた。さしておいしいものではない。がやはり春の味覚の一つだ。それから森山に野火がつづく。遠い昔のアルバムが胸をゆする。黒い土の中から伸びる。そりとガマが這い出す。両手をついてあぐらをかき、天地空広眼中になしといつたとほけた顔つきをする。春は眠い。なにも世の中が平和だからというのではなく。医学的にはどうか知らぬがとにかく眠い。かげうがゆめまき空はうららか、遅々たる春日一たまこズコケぬ程度に広報サロンのボーカスで一眠りをうぞ。

今年の冬は例年になく長かった。聞くところによると四十数年ぶりの異状現象のことである。彼岸を過ぎて春になってからもかなり寒い日が続いたので花の便りも遅れるのではないかとうか。ともあれ既に四月の声を聞いた。花の遅運は無風流な私にとって大きな問題ではなく、ただひたすらに春を待ちわびて長い冬から解放された喜びでいっぱいである。

広報
サロン

ROOM

七〇年代の町づくりに前進

昭和45.4.15

新町建設の基盤が成って、早くも十五年。昨日の夢を今日は可能なプランとして、さらには、住みよい魅力ある町づくりを七〇年代に求めて、町勢伸展に取組む、五城目町の合併十五周年記念式典は、去る三月三十一日、五城目小学校において盛大に挙行された。

当日は、小畠県知事が、多忙な日程をさして臨席されたほか、高橋、渋谷両県議など、多数の来賓を迎えて、町内各方面的関係者を加えて、約七百人が参列した。

エレクトーンの前奏で午前十時式典がはじまり、全員起立して修禮を行ない、君が代を齊唱したあと町長式辞が述べられた。

加賀谷町長からは、合併十五周年を経た新町建設の歩みを省りみ

て、このたび名谷町民の称号を贈った長老渡辺彦兵衛氏をはじめ、本町の将来を展望しながら、町の

式典がはじまり、全員起立して修禮を行ない、君が代を齊唱したあと町長式辞が述べられた。

このあと小畠県知事、工藤議長の祝辭があり、町民歌の斎唱、万才三唱があり、七〇年代の町づくりを誓いあつて式典を終えた。

午後から町民ホールでパーティ式の祝賀会が催され、交流を深めたアトラクションは中村番樂、上樋口青年会の手踊りが披露されなど、もりあがりのあった祝賀会で二時すぎ散会、明日へのスタートを誓いあつていた。

特色ある町づくりと激励する小畠県知事



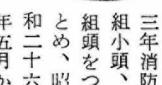
特色ある町づくりと激励する小畠県知事



名譽町民 渡辺彦兵衛氏(79)



名譽町民 畠山松太郎氏(75)



大正十一年三月から昭和二十年四月まで町長



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



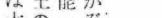
和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



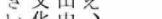
和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



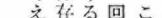
和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで



和二十六年五月から昭和二十七年三月まで

和二十六年五月から昭和二十七年三月まで</p

ごみ収集日

家から出るごみ収集日は次のとおりです。

町名	5月	6回	7回	8回
希望ヶ丘	9	19	26	
田町	9	19	26	
今町	9	19	26	
御藏町	9	19	26	
小池町	7	14	23	30
川原町	7	14	23	30
新町	7	14	23	30
一番町	7	14	23	30
古川町	4	12	22	29
新畑町	2	10	20	27
矢場崎	2	10	20	27
紀久榮町	4	12	22	29
長町	1	13	21	28
仲町	1	13	21	28
米沢町	1	13	21	28
築地町	8	18	25	
畠地町	8	18	25	
昭辰町	2	10	20	27
雀館	2	10	20	27
中川原町	7	14	23	30
館原町	7	14	23	30
岩城町	7	14	23	30

※収集車の巡回について、次の事項にご協力下さい。

- 1、収集車が町内を巡回する前に各自のポリ袋を道路へ出しておくこと、またポリ袋の近くに収集車の邪魔になるような物を置かないように。
 - 2、収集車が入って行けない小路に面している方は当日巡回道路までポリ袋を適当な場所へ持出しておいて下さい。
 - 3、不燃物には標籤を忘れないでつけて下さい。

④ポリ袋、標籤は最寄の委託店でお求め下さい。

害虫駆除には徹底的な大掃除を行なうことです。タミをあげて外にさらし、天井や床下をはき分けに害虫剤をまきましょう。周囲にも殺虫剤をよくまいて下さい。それがすんだらタタミを入れて山型に立て、部屋を密閉してくん密度をたきます。人畜は屋外に避難して二時と三時間ぐらいはつておきます。できればこのくん蒸を二回くり返せばたいでいの害虫は死滅します。

引揚者特別交付金
支給一年延長

内閣總理大臣官房臨時引揚者特別交付金業務室では、三月三十一日より期限切れとなる。引揚者などに対する特別交付金の支給に関する法律の期間を四月一日から四年三月三十一日まで延長した。まだ手続をしていない方は早目

① 確定申告をしたあとで、所得や税額の計算をまちがえて税金を多くなく納めたような場合には、「修正申告」をして訂正することができます。

② 所得や税額の計算をまちがえて税金を納め過ぎた場合には、「五月十六日までに「更正の請求」の手続きをして、納め過ぎた税金を返してもらうことができます。

今月は軽自動車全期の納期限です。住宅使用料もお忘れなく納めましょう。

今月の町税

一月三十日に改めたもの
です。

固定資産税の納期は五月

卷之三

五月一日 面潟、大川、内川地区

りです。三十日馬場町、馬川、富津内

清掃検査日程

に住民課福祉係へおいで下さい。

今年の農業気象

今年の暖候期予報は天候の変動が大き、見込み難い。特に春の気温

目立つようになるでしょう。

蚊、ハエ、アブラ虫

候は不安定で、一時的に低温となる期間がある見込みです。なおお月には早冷の恐れがあります。

所のくみと口などはいつもきらいにしておきたいものです。しかし蚊やハエの行動範囲はおそろしく、二平方キロメートルと言わわれています。ですからお宅一軒だけでもやつても効果はありません。これはぜひ町ぐるみ、部落ぐるみの

清掃検査日程

に住民課福祉係へおいで下さい。

一十八日から四日間

雀館公園観桜会

省館公園設営会、二十八日から一日まで雀館公園で五城町町観光協会の主催で催される。行事は二十九日、三十日の両日で内容は次のようになっている。

二十九日 欲望バラエティ（午後一時）公園内特設舞台

相撲大会（午後一時三十分公園内相撲場）

全町短詩大会が午前十時から公園内で行なわれる。

父、町が保存育成につとめている

番渠も午後から催されることにな

つていて。

三十日

三十一日

三十二日

三十三日

三十四日

三十五日

三十六日

三十七日

三十八日

三十九日

四十日

四十一日

四十二日

四十三日

四十四日

四十五日

四十六日

四十七日

四十八日

四十九日

五十日

五十一日

五十二日

五十三日

五十四日

五十五日

五十六日

五十七日

五十八日

五十九日

六十日

